

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 ..... 163番
- \*交読文 ..... 46番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 174番
- 礼拝のための祈り ..... 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 ..... 101番
- 聖餐式 ..... 賛美281番
- メッセージ ..... 聖霊を受ける備え: イエス様の証人となる(使徒 1:3-9)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 ..... 179番
- 献金感謝の祈り ..... パスター
- 報告と歓迎 ..... 今週より、火～木の夜の祈祷会は、一律19:30開始となります。
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷 ..... パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、\_\_\_\_\_にすべてのことを教え、また、わたしが\_\_\_\_\_に話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。

わたしは\_\_\_\_\_に平安を残します。わたしは、\_\_\_\_\_にわたしの平安を与えます。わたしが\_\_\_\_\_に与えるのは、世が与えるのとは違います。\_\_\_\_\_

は心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。(ヨハネ 14:26,27)

その日には、わたしはわたしの父におり、\_\_\_\_\_はわたしにおり、また、わたしが\_\_\_\_\_におることが、わかるであろう。(ヨハネ 14:20)

\_\_\_\_\_の主・イエス様の名前であって。アーメン。

主は天に挙げられる前、もうすぐ弟子達に聖霊のバプテスマが授けられる事を預言し、その時までの備えとして、「エルサレムから離れないで、かねてわたしから聞いていた父の約束を待っているがよい。」と言われた。(使徒 1:4)

エルサレム。その名前の意味は、「平和の土台」であり、神殿のある場所、礼拝者達が集う、神の都である。私達も、聖霊が与えられるのを待ち望む時は、まず、平和という土台に立ち、主を礼拝する所から離れず、御言葉にとどまり続け、主がかねてから言われている約束を待ち望む事である。聖霊は、扇動的な言葉によって高揚して得るものではない。御霊の実は、平安である。

続いて主は言われた。「ヨハネは水でバプテスマを授けたが、あなたがたは間もなく聖霊によって、バプテスマを授けられるであろう」(使徒 1:5)

バプテスマには2種類ある。一つは、ヨハネが授けた「水のバプテスマ」。これは、それまでの生き方を悔い改め、生来の自分を「死」へと渡すために、水へと浸しこむものである。もう一つは、主が授けて下さる「聖霊と火とのバプテスマ」(マタイ3:11)で、力を受け、全世界に対しイエスキリストの証人となるしるしである。キリストの弟子としての条件は、ヨハネのバプテスマから、キリストの昇天まで、いつも行動を共にした者であり、「イエスの復活の証人」たる者である。(使徒 1:22) つまり、キリストの弟子として聖霊を頂くには、**悔い改めた者である事は必須条件**であり、**聖霊を受ける目的も、イエス・キリストの証人となる事**である。

まもなく聖霊を受ける事を言われた弟子達は、イエスに問うて言った。「主よ、イスラエルのために国を復興なさるのは、この時なのですか」。(使徒 1:6)

弟子達が望んでいた事は、イエス様が王権を取り、イスラエルがローマ帝国の支配から脱却し、支配される側から、支配する側となり、自分たちが栄える事であったが、主は彼らに言われた。「時期や場合は、父がご自分の権威によって定めておられるのであって、あなたがたの知る限りではない。」(使徒 1:7) イエス様はその直後、人の世の王座に座して君臨するのではなく、天に上げられ、人々の目から見えなくなるのである。主が実権をもって直接世を支配されるその時は、父なる神が主権をもって定めておられるが、その前に、弟子達が、そして私達が、為さねばならない事がある。

「ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、**エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となる**であろう。」(使徒 1:8)

弟子達が、そして私達が、主が実権をもって来られる前に、為さねばならない事、それは、地の果てにまで、**イエス・キリストの証人となる事**である！そのためにこそ、聖霊が与えられ、力を着せられるのだ。

「こう言い終ると、イエスは彼らの見ている前で天に上げられ、雲に迎えられて、その姿が見えなくなった。」(使徒 1:9) まさにこの時以降、弟子達は、イエス様と顔と顔を合わせて会う事が、もはや無くなる。ある意味、8節の言葉が「最後のお別れの言葉」であったのだが、とてもそうとは思えない内容である。他の福音書のイエス様の最後の言葉も、とても、お別れの言葉とは思えない。

「全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。信じてバプテスマを受ける者は救われる。しかし、不信仰の者は罪に定められる。」(マルコ 16:16)

「見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである」。(マタイ 28:20)

「それから、イエスは彼らをベタニヤの近くまで連れて行き、手をあげて彼らを祝福された。祝福しておられるうちに、彼らを離れて、天にあげられた。」(ルカ 24:50-51)

イエス様は「わたしはあなたがたを捨てて孤児とはしない。」と言われた。真理の御霊が来る時、私達は知るのである。主が御父におり、私達が主におり、主が私達におる事を。(ヨハネ 14:16-20)

そして私達は、地の果てまでイエス様の証人となる。イエス様をあかしする霊を宿し、全ての事について教えられ、イエス様が生きている事の証人として、**地の果てまで出て行く**のである！

平和の土台に立ち、主を礼拝する所から離れず、御言葉にとどまり続け、聖霊に満たされる事を待ち望む皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

#### 日曜礼拝

1 部礼拝(韓国語中国語通訳有) 10:30  
 食事/フェローシップ 12:00～  
 2 部礼拝 14:00  
 聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
 火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜集会

1 部 13:00～  
 2 部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
 JR・関内駅より徒歩10分  
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで  
 毎日携帯にお届けします。  
 左記コードを読み込み、  
 空メールを送信するだけ!



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト